



# 虹だより



令和7年度 虹のこころ保育園

明けましておめでとうございます。

子どもたち、ご家族の皆様方にとって、実り多き年になりますように願っています。

さて、12月の生活発表会では、まだこの世に生を受けて僅か3、4年しか経っていないひまわりの子どもたちが、表舞台に立ち、泣きもせず発表ができたこと、ゆり、ちゅうりっぷ組の子たちは正々堂々と演技ができたことに職員一同、涙を隠すことが大変なほど感動しました。発表会プログラムの裏にインフルエンザ感染症によって練習があまりできなかった言い訳をしましたが、そのような言葉はいらなかったと思いました。でも、その中でもこれだけの姿が見られたことは子どもたちの力だと思います。

本年もよろしくお願いいたします。

## 観劇会 1月29日(木)15:00～

日程調整のため保留になっていましたが、上記の通り決定しましたのでお知らせします。

**幼児**は16:00には終了予定です。特別な用事のない方、育休及び、仕事がお休みの保護者の方は16:00のお迎えをお願いします。



## 1月予定

- 5日(月) お弁当持参日・頭髪検査
- 7日(水) かるがも相談室(在園児)
- 14日(水) 幼児身体測定
- 19日(月) 頭髪検査  
～21日(水)乳児身体測定
- 21日(水) 総合避難訓練
- 28日(水) お誕生日会
- 29日(木) 観劇会

※21日の総合避難訓練後、ちゅうりっぷ組は幼年消防クラブの活動で、煙に巻かれた部屋から避難する体験(煙中体験)をします。

## お正月って？

学校が休みだとか、お年玉がもらえるだとか、子どもにとっては嬉しいけど、お正月って結局なに？なんて思っている方もいらっしゃるのでは、

そこで、ちょこっと小耳にはさんでみてはどうでしょう。「そんなの知ってるよ」という方は少しだけ、お付き合いください。

お正月とは、1年の幸せをもたらすためにやってくる、年神様(としがみさま)を家族みなでお迎えする行事で、由来は農耕の神様とご先祖様への信仰が合わさって、家を守る神様が誕生したと考えられているようです。

お正月という行事にはさまざまな由来があり、願いが込められています。例えば、古くからお米には一粒一粒に神様が宿っていると信じられてきました。神様が宿っている米粒を固めて作る鏡餅は、さらに強い神様の力が宿る神聖な食べ物と考えられてきました。ということで、子どもたちには茶碗に米粒を一粒も残さず食べるようにしつけていきたいですね。

## 12月教室

- 体操… 9、16、23、30日
- 英語… 13、20、27日
- 音楽… 13、20、27日



おせちは年神様におもてなしの一つとして、お供え料理を作ったものです。

福を重ねるためにお重に詰めます。日持ちする料理が主となり、年神様を家事のバタバタに巻き込まない、台所の神様に正月くらいはゆっくり休んでもらいたい、という意味もあるとされていますので、普段台所に立っていらっしゃる方には是非、ゆっくりしていただきたいものです。

「あけましておめでとうございます」

年の初めに神様が家に来るのは大変めでたいことだ、ということでこのような言葉になったと伝えられています。

そして、門松の登場です。年神様が探しやすいように家の目印として置きました。神様が一年に一回家に来て、家族の皆が元気に暮らせますようにということです。

まだまだありますが、その他は子どもたちと遊びの中で調べてみてください。